

第52回 四国中学校総合体育大会 (ソフトボール競技) 大会速報

【 男子 】 1 回戦 B球場 (松山中央公園南) 第 2 試合



＜池川中 同点のきっかけとなった安打の井上＞



＜松前中 好投で投手戦を繰り広げた一色＞

チーム名	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
池川中学校 (高知県)	0	0	2	0	0	0	4			6
松前中学校 (愛媛県)	1	1	0	0	0	0	0			2

【バッテリー】 <先攻> (池川中) ○下本恭生 - 山中紫音
<後攻> (松前中) ●一色寛太 - 川原雅亮

【長 打】 <本塁打>
<三塁打>
<二塁打>

【戦 評】

“池川中 先制を許すも好機を確実に生かし、最終回の大量得点を呼び込む !! ”

松前中 序盤のチャンスを生かして得点するも、後半に攻め手を欠き、勝機を逃す…

池川中は、1、2回に点を取られる苦しい展開となったが、ピッチャー下本を中心に、その後をよく締め、3回には先頭打者の四球、内野安打、ヒットをからめて2点を取り、同点とした。また、7回には先頭打者が四球を選び、2つの内野安打で満塁とする。一死の後、ワイルドピッチ、四球を誘い2点、最後は6番竹村がレフト前にため押し打を放ち、この回4点を奪った。両投手とも速球を武器に、見応えのある投手戦を展開した。

【勝者インタビュー】

監督談

先制点、追加点を奪われたが、あせらずじっくりと戦えた。点はいつでも取れるという自信があったので、最後まで落ち着いて良いプレイを出せたと思う。次の試合は、先制点を取って、こちらのペースで試合を進めたい。

主将談

先制点を取られたが、そのことでかえってチームがよくまとまり、集中して戦えた。最終回は、自分たちの勢いで相手投手を崩せたと思う。次の試合もチーム一丸となって戦いたい。

若人よ 蒼き四国で熱くなれ!